

令和 7 年度

業 務 委 託 仕 様 書

名称 北 13 条東駅 2 番出入口天井部エキスパンシ
ョンジョイント復旧業務

担当課 運輸課（外線 2 3 2－1 7 7 6）
担当者 三浦（内線 5716）

仕 様 書

本仕様書は、下記の業務に適用する。

1 業務名

北 13 条東駅 2 番出入口天井部エキスパンションジョイント復旧業務

2 履行箇所

東豊線北 13 条東駅構内

(札幌市東区北 13 条東 2 丁目) ※別紙参照

3 業務内容

北 13 条東駅 2 番出入口天井部から脱落したエキスパンションジョイントについて復旧を行う。

4 業務内容

(1) 新設エキスパンションジョイント交換

材質：アルミ

部位：天井-天井

寸法：W330

数量：4 m

※三洋工業(株)：型番 I50UUHR-A を想定。(同等品可)

(2) 副資材取り付け

天井 LGS 下地材、ビス等

(3) 養生、清掃

5 費用の負担

補修作業に必要な工具類及び消耗品については、すべて受託者が用意し負担すること。

6 履行期間

契約締結日から令和 8 年 3 月 31 日まで

7 作業時間帯

地下鉄営業終了後から始発までの間とする(24:45~5:00)。

8 事故等の責任及び損害の賠償

受託者は、作業を遂行上、第三者に与えた損害は、一切受託者側の責任で解決すること。また、受託者側の過失により委託者に損害を与えた場合は、委託者の

定めるところによりその損害を賠償するものとする。なお、万一事故等が発生した場合には、速やかに処理するとともに委託者に報告すること。

9 支払方法

業務の完了(検査合格後)をもって支払を行う。

10 札幌市環境マネジメントシステムの運用への協力

(1) 受託者は、作業従事者へ本市の「環境方針」(別添)を周知し、本市の環境配慮に対する取り組みについて理解させること。

(2) 受託者は、本市環境マネジメントシステムに合致する形で業務を遂行すること。

11 その他

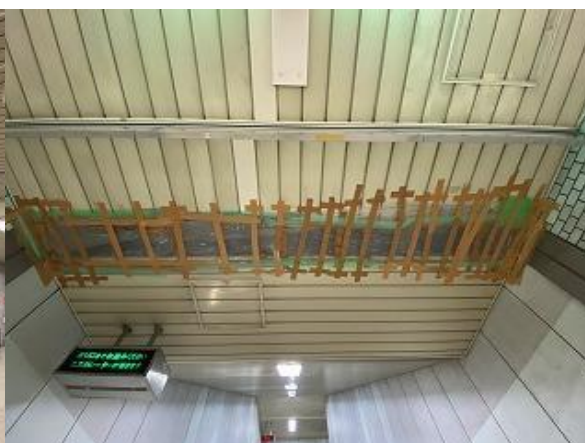
(1) 本仕様書に定めのない事項については、委託者と協議すること。

(2) 本業務で産業廃棄物が発生した場合は、当局が指定する場所に保管すること。

(3) 同等品で見積る場合には、事前にカタログ等を持参または送付し、必ず発注担当課に確認した上で同等規格確認書を作成し、入札書又は見積書提出期限までに札幌市交通局庁舎3階総務課契約係の投函ポストに投函すること。

(4) 24時45分から5時00分までの夜間作業時には、当局が認定する作業認定資格を有する者を現場責任者として立会させること。ただし、作業認定資格者がいない場合、当局職員または、当局が委託している各線の施設保守業者の職員を立会させること。なお、施設保守業者へ立会を依頼する場合、その費用については受託者負担とする。

履行箇所



業 務 完 了 届

年 月 日

札幌市交通事業管理者
交通局長 芝井 静男

住 所
受託者 商号又は名称
職・氏名 印

業務名 北13条東駅2番出入口天井部エキスパンションジョイント復旧業務
上記業務は、 年 月 日に完了したのでお届けします。

備考 札幌市競争入札参加資格者（物品・役務）は、電子メールによる提出（押印不要）を可とする。送信先等の提出方法は札幌市交通局の指示に従うこと。

-----（以下、札幌市交通局使用欄）-----

受 付	年 月 日	完了を確認した職員 (氏名) 印
-----	-------	---------------------

課長	係長	係

この業務の完了検査に係る検査員に下記の者を命じ、 年 月 日に検査を実施してよろしいか。 検査員 （役職・氏名）
--

環境方針

1 基本理念

札幌市役所は、地球環境への負荷を継続的に低減するため、エネルギー使用量及び温室効果ガス排出量の削減など、環境配慮取組の推進に努めてきました。

近年、気象災害をはじめとした気候変動の影響が深刻化する中、脱炭素社会の構築に向けて、気候変動対策は大きな転換期を迎えています。

札幌市においても、地球の平均気温の上昇を1.5℃に抑える努力を追求するというパリ協定の目的を踏まえて、2050年の目標に「温室効果ガス排出量を実質ゼロにする（ゼロカーボン）」を設定するとともに、2030年についても高い目標を掲げて温室効果ガスの排出量の削減に取り組んでいくこととしました。

札幌市役所は、市域の温室効果ガスの約6%を排出する市内最大級の事業者であり、自ら排出量の削減に率先して取り組む姿を市民・事業者へ示していくことが必要です。

そのため、徹底した省エネルギー対策を進め、そのうえでどうしても必要なエネルギーは再生可能エネルギーへと転換していくことを基本的な方向として、環境マネジメントシステムによる継続的改善を図り、札幌市役所の事務事業に伴うエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量を着実に削減していきます。

また、国連「持続可能な開発目標（SDGs）」の視点を踏まえ、環境配慮取組を推進することで、温室効果ガス排出量の削減のみにとどまらず、経済、社会分野の統合的解決を目指すとともに、市民・事業者・行政が協働し、一体となって脱炭素社会に向けて取り組むことで、「心豊かにいつまでも安心して暮らせるゼロカーボン都市『環境首都・SAPPORO』」の実現を目指してまいります。

2 基本的方向

全ての部局は、所管する事務事業について、環境に関する法令を遵守することはもとより、SDGsの視点も踏まえながら環境配慮取組を推進し、脱炭素社会の実現に向けて、以下の項目に重点的に取り組みます。

- 1 徹底した省エネルギー対策を進めます。
- 2 再生可能エネルギーの導入を拡大します。
- 3 移動における脱炭素化を進めます。
- 4 廃棄物の発生・排出を抑制し、省資源・資源循環を推進します。
- 5 環境負荷の少ない製品やサービスを利用します。
- 6 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。
- 7 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。

この環境方針による環境活動の成果は、市民に公表するとともに、市民からの意見を市政運営に反映させていきます。

令和3年4月1日

札幌市長 秋元克広

札幌市環境局

積算書

(単位:円)

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備 考
新設EXP.J交換	アルミ製 W330 既製品 天井-天井	4	m			
副資材費	天井LGS下地材、ビス等	1	式			
副資材費交換作業費	夜間 天井LGS下地組 共	1	式			
材料運搬費		1	式			
養生・清掃費		1	式			
諸経費	法定福利費含む	1	式			
計						
消費税相当額		10	%			